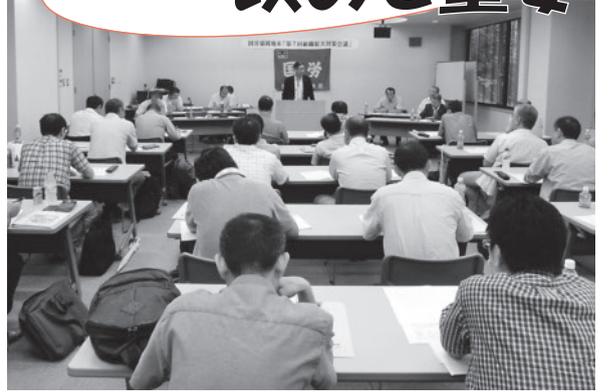


盛岡地本 8月10日 組織拡大対策会議 人間関係創いが 改めて重要



8月10日、青森駅連合分会で57歳の仲間が東労組から国労へ復帰をします。こうした中で盛岡地方本部は8月31日・9月1日、盛岡市繋温泉・清温荘に於いて各分会書記長を中心に38名が出席する中で「第7回組織拡大対策会議」を開催し、組織拡大に向けて膝詰の議論をしてきました。

会議は座長に齋藤庄司執行委員長を選出して進行。東日本本部を代表して宮崎浩則執行副委員長が「会社や現場長の対応に違いも見えてきているが、国労側が求めないと動きはない。組織拡大と労働条件改善は密接不可分。分会機関活動の活性

化が改めて求められている」と訴えました。また、秋田地方本部から高橋英樹執行委員と6月に国労へ加入した宮崎和孝さんも出席し、交流を深めて来ました。宮崎さんは自身の加入決意について「他労組攻撃を主とする組合活動に矛盾を感じ、国労加入を決意した」と語りました。

当面する取り組みと分散会提起を受けた後、①取り組みが進んでいる分会②リストアップに向けて準備段階の分会③活動の活性化に重点を置く分会の三つに分かれて議論。翌日の分散会報告では、「個人的な接点はあるものの、職場全体・分

会全体の取り組みとは成り得ていない弱さがある。分会執行委員会の開催もままならず、なかなか拡大までは」との厳しい声の一方で、「時間との勝負と意識している。対象を決め、継続的に取り組んでいく。国労側の積極的な投げ掛けが必要だ」との前向きな報告も多くなりました。

会議の集約として佐々木力書記長が「他労組の、敵を作って組織をまとめようとする運動は矛盾を解消し切れず、結果として安全・安定輸送をも危うくする。国労は、誰もが安心・安全に働ける職場作りに向け、JRに働く全ての労働者の立場に立った要求を掲げてきた。人材育成・技術継承が大きなアキレス腱になっているだけに、他労組合員のSOSをどう掴むのか人間関係創いが改めて重要となつていく」とまとめ、協約改訂と組織拡大を結合させて取り組んでいくことを全体で確認し、終了しました。(盛岡地本発)



東京地方本部は9月7日～8日に鬼怒川温泉に於いて第21回組織強化拡大・労働条件改善経験交流集催会を開催しました。

主催者あいさつでは鎌田委員長から「労働条件改善と組織強化拡大は一体。平成採用の青年からシニア世代まで拡大は点から線へ広がっている。今日までの地道な運動の成果を共有化し、拡大の重要性を全組合員が認識し一致させることが一層求められている」などの

あいさつがされました。続いて他地本の取り組みに学ぼうと、昨年11月に新入社員の白川さんが加入した郡山駅連合分会の千葉執行委員長に来ていただき、「改札では『国労に来い』が朝のあいさつになっている。職場でさまざまな話をする。いつも賃金の話をしているが、若手には『君たちの世代では競争が激しいので、賃金上昇もままならないぞ』という説明もした」「また、仕事で使う備品など必要なものが欲しいと言え職場がいい職場だ、と話す。困った事があれば国労が前に立って助役・駅長と話をさせてもらう。私たちの背中を見てもらう。白川君を一人にしない、が執行委員会の合言葉」など様々な経験を報告してい

ただきました。白川さんからは「国労の人たちといると安心感がある。自分もこういう安心感を与えられる社員になりたい。一人でも国労組合員を増やそうがんばりたい」などの決意がされました。

基調報告のあと、9つに分けた分散会を2日間に亘って開催。その後行われた全体集會では、仙台地本福島県支部佐藤書記長から、支部執行委員会や、支部内の分会の組織対策の取り組み状況と放射能汚染対策の取り組みが併せて報告されました。

分散会報告では、4分散会から要点が出され、特に全体的に全部分は、当該参加者から補足説明を受けました。続いて神奈川県地区本部を代表し、藤沢執行委員から今後の取り組みへの決

東京地本 9月7日・8日 経験交流集催会開催

10回悩むより 1回話しをしよう

意表明がされました。最後に松川書記長から「今回の報告の中で、大した事はやっていない、という声もあるが、その取り組みが職場で必要になっている。自信を持って労働条件改善を取り組む中から、組織拡大につなげてほしい。議論を職場に持って帰って、仲間に話して拡大につなげよう。10回悩むより1回若い人に話をしよう」などのまとめがされ、中嶋青年部長の団結ガンバローで拡大への決意を固め、散会となりました。(東京地本発)

最新のがん治療に合わせて進化したアフラックの新しい「がん保険」です。

「生きる」を創る。

Affac

アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社)
東京第三法人営業部

〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
Tel.03-3344-1459 Fax.03-3344-4036

資料請求いただいたお客様の個人情報の利用目的は、アフラックの各種商品やサービスの案内・提供・維持管理となります。

◎詳しくは、「パンフレット(契約概要)」や「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。 AF007-2011-0293 6月22日



■募集代理店

アベニール 株式会社

TEL 03-3437-6810
FAX 03-3437-6822

〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F